私たちの生きがい設計図

- 🧭コンパス・羅針盤
  - コンセプト設計
    - メンバー個々の自己理解
      - ❶自己反省と内省 — 感情や思考を振り返り、内面を理解する
      - ❷メンタルモデルの認識 — 自分の思考パターンを認識する
      - ❸価値観の明確化 — 重要な価値観を明確にする
      - ❹強みと弱みの評価 — 自分の能力を客観的に評価する
      - ❺動機の探求 — 行動の背景にある動機を学ぶ
      - ❻過去の経験の分析 — 過去の経験から学ぶ
      - ❼継続的な自己改善 — 成長し続ける為の習慣を身につける
    - チームビジョン
      - 目指す未来
        - Have — 手に入れたいもの
        - Doing — やりたいこと
        - Being — ありたい姿
      - 役割
        - 私個人として
        - 父・母として — 夫・妻として
        - 両親の子供として — 兄弟・姉妹として — 孫として
        - 友達として — 親友として
        - 仕事 — リーダーとして — 先輩・後輩として — 顧客に対して
        - 地域 — 子供の親として — 町内の一員として
        - 社会 — 日本人として
        - 世代 — 子供達に未来を託す大人として
    - パーパス — 目的・志 — 私たちが存在する意義 — 人生をかけてなにを成し遂げるか
    - バリュー — 大切にする価値観 — 誰を・何を大切にするか — 譲れない価値
    - チームミッション
      - ビジョンを達成する為になにを行うか — Doing
      - 次のステージ上がる為になにを手に入れるのか — Have
- 🗺地図
  - 基本設計
    - 中長期目標 — 10年分
      - チームミッション：Doing
      - チームミッション：Have
    - 現状把握と分析
      - 1．現状の把握
        - 個人 — 仕事・学業・健康・趣味・社会的活動など
        - 家族全体 — 家族の関係性・コミュニケーションの質・共有の活動や時間の過ごし方など
        - 過去の成果 — これまでの活動の中で達成した成果や成功体験
      - 2．強みと弱みの分析 — SWOT分析
        - 強み（Strengths） — 内部、家族の持つポジティブ要素
        - 弱み（Weaknesses） — 内部、家族の持つネガティブ要素
        - 機会（Opportunities） — 外部からのポジティブ要素
        - 脅威（Threats） — 外部からのネガティブ要素
      - 3．価値観と優先順位 — それぞれの持つ価値観を明確にし、優先事項を共有する
      - 4．満足度と不満の現状
        - 現在の満足度 — 仕事・家庭生活・趣味・健康など
        - 不満や課題 — 解決すべき問題や改善点が明確になる
      - 5．時間とリソースの管理
        - 時間の使い方 — 各メンバーが何にどれだけ時間を使っているか把握する
        - 利用可能のリソース — 現在利用可能なリソース（時間・資金・人材・サポート等）を確認
      - 6．健康状態の評価
        - 身体的健康 — 定期的な健康チェック・生活習慣の見直し
        - 精神的健康 — ストレスレベル・精神的サポート状況
      - 7．目標達成の障害
        - 内的障害 — 個々人や家族全体に存在する障害
          - 例）コミュニケーション障害
          - 例）リソース不足
        - 外的障害 — 家族の外部に存在する障害
          - 例）経済状況
          - 例）業界変動
  - 詳細設計
    - 短期目標 — 3年分
    - 実行計画
      - アクションプラン
      - 進捗管理計画
        - スケジュール
        - 評価
          - 評価項目
          - 評価方法
    - プロセスクオリティ計画
      - 計画の適切性
        - 計画立案の明確さ — SMART原則
          - 具体的（Specific）
          - 測定可能（Measurable）
          - 達成可能（Achievable）
          - 関連性がある（Relevant）
          - 期限がある（Time-bound）
        - 計画の実行可能性
          - 適切な難易度のガイドライン
            - 挑戦的だが達成可能な範囲
            - 達成可能性50〜70%
          - 段階的な目標設定 — 適切な感覚でマイルストーンが置かれているか？
      - リスク管理の適切性
        - リスクの特定と評価 — プロジェクトに影響を与えるリスクが特定されて、適切な評価か？
        - リスク対応 — 特定されたリスクに対する対応策が適切に実施されているか？
      - プロジェクト管理
        - プロジェクトの監視
          - 進捗状況が定期的に監視されているか？
          - 担当者は決まっているか？
        - 進捗報告 — 定期的な報告が行われているか？
      - コミュニケーションの効果
        - 情報共有 — プロジェクトの進捗状況や結果が適切に共有されているか？
        - フィードバックの受取りと反映 — フィードバックが適切に評価されプロジェクトに反映しているか？
      - データの正確性と信頼性
        - データ収集 — 正確で信頼性があるか？
        - データ分析 — 論理的に分析されているか？
      - ツールの信頼性と有効性
        - ツールの選定 — 信頼度が高く有用なものか？
        - ツールの適用 — 正しく適切に使えるか？
      - プロセスの順守
        - スケジュールの順守 — スケジュール通りに進行しているか？
        - ステップの順守 — 手順通りか？
    - 家計管理計画
      - PL：損益計算書 — 家計簿
        - 収入
        - 支出
        - 差引き利益
      - BS：貸借対照表
        - 有形資産
          - 貯金・金融資本
          - 不動産など
          - その他資本
        - 無形資産
          - 人的資本 — 幸福を創造し続けられる力 — 生きがい力
          - 社会的資本
            - ブランド価値 — 私たちの知名度と評判
            - 信頼と信用